

# 7 漢字の組み立てと意味①

学年
組
名前

ての▼  
わ漢こ「へん  
け字とををん  
てををん部  
み一「部や  
よ部首と「つ  
う首」という  
」にうくり  
」によっ

①  の中の漢字を「へん」

や「つくり」ごとに  に書きましよう。

① 禾(のぎへん)

和 秒 秋 【三つ】

② シ(さんずい)

漢 湯 湖 【三つ】

③ 糸(いとへん)

練 終 緑 【三つ】

④ 言(ごんべん)

調 詩 話 【三つ】

⑤ イ(にんべん)

仕 使 係 【三つ】

⑥ 木(きへん)

植 橋 横 【三つ】

⑦ 日(ひへん)

時 曜 【二つ】

⑧ イ(ぎょうにんべん)

役 待 【二つ】

⑨ 土(つちへん)

場 地 【二つ】

⑩ 攴(のぶん)

放 教 数 【三つ】

⑪ カ(ちから)

動 助 【二つ】

⑫ 阝(おおざと)

部 都 【二つ】

⑬ 頁(おおがい)

題 顔 頭 【三つ】

秒	植	題
話	詩	放
秋	橋	仕
教	顔	和
場	時	漢
地	終	湯
頭	曜	練
部	緑	調
数	役	使
助	動	係
都	待	湖
	横	

# 7 漢字の組み立てと意味②

学 年	
組	
名 前	

1 次の部首の漢字を書きましよう。

① きへん(れい)「柱」

草の「根」 お客「様」

② にんべん(れい)「仕」

「住」む 「代」わる

③ ごんべん(れい)「詩」

「調」べる 本を「読」む

④ いとへん(れい)「細」

三「級」 「緑」色

⑤ さんずい(れい)「海」

白い「波」 「泳」ぐ

「流」れる 「湖」

☆「さんずい」は、「水」に  
係る部首「さんずい」は、  
意味が「さんずい」に  
かかると「さんずい」に  
関係があるか表す

⑥ のぎへん(れい)「秋」

一「秒」 平「和」

⑦ てへん(れい)「指」

「投」げる 「拾」う

⑧ おおがい(れい)「頭」

「顔」

⑨ おおざと(れい)「都」

バレ「部」

⑩ ちから(れい)「動」

「助」ける

⑪ のぶん(れい)「教」

「数」字 手を「放」す

7 漢字の組み立てと意味③

学 年
組
名 前

1 □の漢字を次のぶぶんを

もつなかまに分けましょう。

① 「くさかんむり」

落 葉 薬

【三つ】

② 「うかんむり」

安 実 家

【三つ】

③ 「たけかんむり」

算 第 筆

【三つ】

④ 「しんにょう」

速 運 通

【三つ】

⑤ 「まだれ」

広 度 庫

【三つ】

よし「かんむり」「たれ」「かまえ」「に  
じう「などさまざまな部首がある」  
じてんで調べてみよう。

⑥ 「くにかまえ」

園 国

【三つ】

⑦ 「もんがまえ」

門 開 間

【三つ】

⑧ 「あめかんむり」

電 雪 雲

【三つ】

⑨ 「こころ」

意 感 想

【三つ】

⑩ 「ひとあし」

光 元 見

【三つ】

見	元	広	感	落
雪	想	度	電	光
間	実	開	第	意
国	筆	庫	速	安
家	薬	葉	門	凶
雲	通	園	運	算

# 7 漢字の組み立てと意味④

学 年
組
名 前

1 「 ー 」に次の部首の漢

字を書きましよう。

① くさかんむり(れい)「草」

くる

「苦」しい お「茶」

ちや

② うかんむり(れい)「家」

さむ

「寒」い

まも

しまりを「守」る

さだ

「定」める

③ たけかんむり(れい)「箱」

ふえ

こた

「笛」 「答」え

ひと

「等」しい

④ しんによう(れい)「道」

おく

見「送」り

お

「追」いかける

とお

「遠」い 「近」い

ちか

⑤ まだれ(れい)「店」

にわ

「庭」

⑥ くにがまえ(れい)「国」

えん

公「園」

⑦ もんがまえ(れい)「間」

ひら

みせが「開」く

⑧ あめかんむり(れい)「雲」

ゆき

でん

「雪」 「電」車

⑨ こころ(れい)「思」

あく

かな

「悪」人 「悲」しい

いき

きゆう

ため「息」 「急」に

⑩ ひとあし(れい)「先」

げん

「元」気

が字しを同てじじみて部首のうでのさ漢